



ID : KABA
(半角大文字)
PW : 2019
(半角数字)

<https://www.kabanet.org/>



どの地域で
どのような提案があるのか
検索できます

<https://consultation-of-appspot.com>

Instagram



YUJI_TANAKA_A

facebook



議員、地域活動を
紹介しています



みよし市議会議員

田中祐二

発行日: 令和6年7月30日
発行所: トヨタ自動車労働組合
発行人: 近藤 大輔
編集者: 田中 祐二
印刷所: (株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談 担当者レポート No.5

くらしの相談事例

◆ 地域環境改善 ◆ 「防草シートはがれ対策」

【相談者】
地域住民



ご相談内容

防草シートの隙間から
雑草が生えてきたので
除草してほしい



場所
(三好丘桜二丁目付近)

対策

当該シートは昨年度設置。設置時からキワの処理が悪いとの指摘あり。

道路河川課から豊田加茂建設事務所に対応を依頼し、除草と防草シートのキワ部の接着処理を実施しました。



改善前



改善後

シートの端のわずかな隙間でも光が入ると雑草は成長します。不具合を見つけたら早めの対応が重要です。

◆ 道路環境改善 ◆ 「路面凹凸修正による交通安全対策」

【相談者】
住宅支部
組合員



ご相談内容

路面の凸凹で
交通に支障があるため、
修正をお願いします



場所
(福谷町県道54号)

対策

「マイシティレポート」に記載すると共に、道路河川課を通じ管理部署である豊田加茂建設事務所に対応していただき、舗装の張り直しを実施しました。



改善前



改善後

● マイシティ・レポートとは…
市民が道路の異常や公園施設の破損などをスマートフォンアプリ (My City Report) を利用して市に情報提供し、必要に応じて市が対応するしくみ。

議員としての主な活動



4/10

人口減少を考える
講演会に参加



4/21

議会報告会を開催



5/9

認知症サポーター
養成講座を受講



5/12

水防訓練に参加



5/19

消防操法大会に参列



6/8

安全なまちづくり
推進大会に参列

「エコエネルギー促進事業」

補正額 3,600千円

■宅配ボックス設置費補助金（補助金…補助対象経費の2分の1 ※上限15,000円）

宅配ボックスの設置で、再配達件数の削減、配達事業者の労働改善及び二酸化炭素排出量の削減を図るもの。



市民の関心度が高く当初の見込みを大幅に超える大きな反響で早くも当初予算に達する見込み。今回240台分の予算を確保。



「災害対策施設等整備・管理事業」

補正額 16,117千円

■トイレトレーラー導入事業

能登半島地震で露見したトイレ問題に対し、災害対策の充実を図るため機動性があり誰もがストレスなく使用できるトイレを配備。

バリアフリー設計で回転スペースもある車イス対応のもの



第2回 定例議会（6/13）にて一般質問をいたしました！

詳細は
みよし市議会録画中継より
ご覧ください



『ダブルケアラーの実態把握と支援』について

育児と親族の介護、また障がい者の介護などを同時に行っている人を「ダブルケアラー」と呼びます。その多くは女性への負担に大きく偏っていると考えます。少子高齢化が進むみよし市での実態について私たちはもっと知るべきだと考えます！



質問 ダブルケアラーの支援における重層的支援体制の現状は？

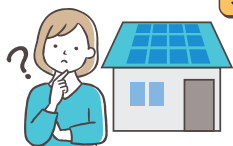
回答 単独の相談機関では対応が難しい、複雑化・複合化したダブルケアのような事例は、「他機関協働事業」を担当するコミュニティソーシャルワーカーが、支援の方向性を定めたプランを作成し支援会議を開催。既存の相談機関や新規の事業を相互に重ね合わせ、市の支援体制を切れ目なく整備することで、困っている人やその世帯に寄り添い伴走するような支援を行っていく。ダブルケアのケースは、介護、育児や教育、金銭面、精神面、仕事の両立、孤立化など課題が多岐にわたると考えられるため、長寿介護課、地域包括センター、こども相談課、教育委員会など関係機関の協力を得ながら、支援に結び付けていく。

私の思い

相談件数も増加していることが、各課の答弁でわかりました。困っている人に寄り添った支援はもちろん定期的な実態調査を行うよう継続して訴えてまいります

『太陽光パネルの適正な処理』について

約10年後には年間17～28万トンの使用済み太陽光パネルが排出されると想定されます。ゼロカーボンシティ宣言を行い、太陽光発電システムの補助事業を積極的に進める中、今一度「つくる責任つかう責任」について考えるべきではないでしょうか。



質問 補助金交付時に廃棄に関する適正処理について書面で説明する必要があると考えるが、本市の見解は？

回答 太陽光発電システムの設置補助をはじめとするエコエネルギー促進事業補助金の交付決定時に、廃棄に関する適正処理についてのチラシを同封し、太陽光パネル設置者に対して廃棄時の適正な処理をするよう周知する。

私の思い

適正処理の重要性に関して、感電リスクや有害物質の流出リスクなど、破損の際の危険性なども含め、市民の皆さまにもっと情報提供をしていくべきだと考えます。